iBUFFALO

320万画素WEBカメラ

# BSW32K11Hシリーズ

取扱説明書

KM00-0363-00

## ⚠ご使用に際しての注意事項

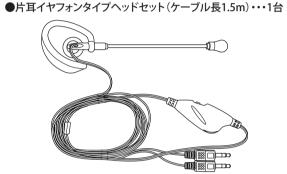
警告

本製品を安全にお使いいただくため、下記注意事項を必ずお守りください。

- 本製品を次の場所に設置しないでください。感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を与える場合があります。
  強い磁界、静電気、震動が発生するところ、平らでないところ、直射日光があたるところ、火気の周辺または熱気のこもるところ、漏電、漏水の危険があるところ、油煙、湯気、湿気やホコリの多いところ。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
- 本製品の使用環境によっては、本製品のスタンド部分に使われている素材の色が設置面に付着することがありますのでご注意ください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。
- 異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社テクニカルサポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

## 付属品がすべて揃っていることを確認します

●WEBカメラ（ケーブル長1.5m）・・・1台

●片耳イヤフォンタイプヘッドセット（ケーブル長1.5m）・・・1台

●ソフトウェアーCD・・・1枚　●取扱説明書（本書）・・・1枚

## 各部の名称

＜WEBカメラ＞

**SNAP SHOTボタン**
対応するソフトウェアーで静止画を撮影できます。
※ マイコンピューターの[USB ビデオ デバイス]をダブルクリックすると使用できます。
※ Windows XPのみ対応。

**電源LEDランプ**
使用可能時、青色LDEランプが点灯します。

**フォーカスリング**
ピント調節を行う際、このリングを左右に回すとピントが合います。

＜ヘッドセット＞

**イヤフック**
耳に掛けてご使用ください。

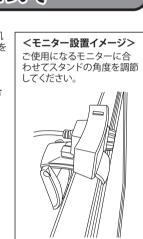
マイクのアーム部分はフレキシブルに可動します。お好みの位置に調節してください。
※ 過度に力を加えると破損する恐れがあります。ご注意ください。

**イヤホン**

**マイク**

**イヤホンプラグ（薄緑色）**
パソコンの音声出力ポートに接続します。

**マイクプラグ（桃色）**
パソコンの音声入力ポートに接続します。

**ボリュームコントローラー**
ボリュームダイヤルを左右に回すことで音量を調節します。

**マイクミュートスイッチ**
スイッチを🎤に動かすとマイクがONになり音声が入力され、スイッチを🎤に動かすとマイクがOFFになり音声が入力されません。

## 設置について

ノートパソコン、液晶ディスプレイ、机上等平面のどれにも適したスタンドを採用しました。設置個所に合わせて、スタンドを調節してご使用ください。
※ **モニターの種類によっては設置のできないものがあります。その場合は机上等平面でご使用ください。**

**＜モニター設置イメージ＞**
ご使用になるモニターに合わせてスタンドの角度を調節してください。

## 機器の接続設定

### 1.WEBカメラの接続

本製品は、電源の入ったパソコンのUSBポートに接続すると、自動的にドライバーがインストールされます。

### 2.ソフトウェアーのインストール

**Windows 7/Vistaをお使いの場合は、セットアップ中に「認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています」や「続行するにはあなたの許可が必要です」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、［許可］または［続行］をクリックして、セットアップを続行してください。**

(1) Windows7/Vistaをご使用の場合は付属のCDをパソコンにセットすると、[自動再生]画面が表示されます。[フォルダーを開いてファイルを表示]を選択し、[AMCAP-BUFFALO.EXE]アイコンをダブルクリックしてください。
※ **WindowsXPをご使用の場合は付属のCDをパソコンにセットすると、自動でファイルが表示されますので、[AMCAP-BUFFALO.EXE]アイコンをダブルクリックしてください。**

(2) 「使用許諾主契約書」の画面が表示されたら、内容を確認します。同意する場合は、［同意する］をクリックします。

(3) インストールを開始します。［インストール］をクリックします。

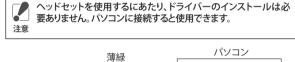
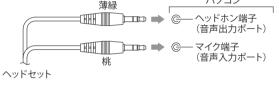
(4) インストールが終了したら、［完了］をクリックします。

(5) しばらくすると、簡単セットアップ画面に戻りますので、［終了］をクリックして、画面を閉じます。

以上でソフトウェアーのインストールは完了です。

### 3.ヘッドセットの接続

ヘッドセットをパソコンのマイク/ヘッドホン端子に接続すれば、ボイス&ビデオチャットを楽しむことができます。
以下の図を参照して、ヘッドセットをパソコンに接続してください。

注意　**ヘッドセットを使用するにあたり、ドライバーのインストールは必要ありません。パソコンに接続すると使用できます。**

## ソフトウェアーのご使用方法

### ● カメラを使ってみよう

[スタート]-[（すべての）プログラム]-[Buffalo]-[Buffalo USB PC Camera] の順にクリックし、[AMCAP] を選択します。

※ **AMCAPを起動しても、画面に何も表示されないときは、デバイスの選択が正しくない可能性があります。[Devices]メニューの本製品名、または（[USB 2.0 Camera]、[USB ビデオデバイス]）にチェックを入れてください。このときマイクにもチェックを入れてください。**

※ **このソフトは動作確認用のプログラムです。お客様の用途に応じたソフトウェアーでご使用ください。**

### ● 各種設定

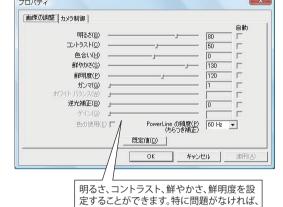
[Options]メニューにて画質調整等の各種設定を行います。

**[Preview]**
チェックが入っている状態でカメラに写っている画像がプレビューできます。

注意　**チェックが入ってないと、画面に何も映りません。必ずチェックを入れてプレビューを有効にしてください。**

**[Pairing]**
※ 本製品では使用しません。

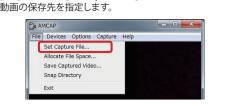
**[Video Capture Filter]**
**[画像の調整]タブにて画質等の調整を行います。**

明るさ、コントラスト、鮮やかさ、鮮明度を設定することができます。特に問題がなければ、既定値でご利用ください。

**[Audio Format]**
サウンド形式の設定を行います。
※ **［Capture］メニューの「Capture Audio」がグレー表示（初期設定ではグレー表示）の状態で選択されていないと設定はできません。**

**[Audio Capture Filter]**
オーディオ入力に関する設定を行います。
※ **ご使用のパソコンに録音デバイス（マイク等）がセットアップされていて、［Devices］メニューでチェックが入ってない（初期設定ではチェックなし）と表示されません。**

**[Video Capture Pin]**
ビデオ形式や圧縮の設定を行います。

### ● ビデオキャプチャしてみよう

(1) [File]メニューの[Set Capture File]をクリックしてキャプチャした動画の保存先を指定します。

(2) [Capture]メニューの[Start Capture]をクリックします。

(3) [Ready to Capture]ダイアログが表示されます。[OK]をクリックします。

(4) [Capture]メニューの[Stop Capture]をクリックするとキャプチャが終了します。
※ **[Start Capture]を選択するとグレー表示のメニューが選択できます。**

**フレームレートを変えたいとき（Windows Vista時のみ）**
① [Capture]メニューの[Set Frame Rate]をクリックします。
② [Choose Frame Rate]ダイアログが表示されます。ご希望の数値に変更して[OK]をクリックします。

**撮影時間の上限を決めたいとき**
① [Capture]メニューの[Set Time Limit]をクリックします。
② [Capture Time Limit]ダイアログが表示されます。ご希望の時間を設定して[OK]をクリックします。

**ファイルサイズの上限を決めたいとき**
① [File]メニューの[Allocate File Space]をクリックします。
② [Set File Size]ダイアログが表示されます。ご希望のファイルサイズを設定して[OK]をクリックします。

(5) [File]メニューの[Save Captured Video As]をクリックしてキャプチャした動画を保存します。

## アンインストール

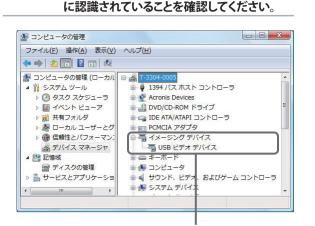
アンインストールは以下の **a) b)** どちらかの方法で行えます。

**a)** ［スタート］－［（すべての）プログラム］－［Buffalo ］－［Buffalo USB PC Camera］の順にクリックし、［Uninstall ］を選択します。画面の指示に従って、アンインストールを行います。

**b)** コントロールパネルの［プログラムの追加と削除］（Windows Vistaでは、［プログラムのアンインストール（プログラムと機能）］）で行えます。
画面の指示に従って、アンインストールを行います。

## 困ったときは

### Q1 . WEBカメラの映像が映らない

#### 【対策①】 デバイスマネージャ画面で本製品がパソコンに認識されていることを確認してください。

「イメージングデバイス」をダブルクリックし、「USBビデオデバイス」が表示されていることを確認します。「USBビデオデバイス」に！や×マークが付いていない場合は、正しく動作しています

※ デバイスマネージャは、以下の手順で表示できます。

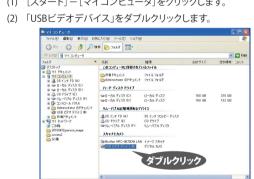
**Windows Vistaの場合**
［スタート］メニュー内の「コンピュータ」を右クリック → ［管理］をクリック →「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリック → ［デバイスマネージャ］をクリックで表示できます。

**Windows XPの場合**
［スタート］メニュー内の［マイコンピュータ］を右クリック → ［管理］をクリック → ［デバイスマネージャ］をクリックで表示できます。

#### 【対策②】 お使いのパソコンで映像が表示されることを確認してください。

**●Windows 7/Vistaをお使いの場合**
AMCAPを起動し、カメラが正しく機能しているか確認してください。
詳しくは、左記「ソフトウェアーのご使用方法」を参照してください。
※ **AMCAPは、［スタート］－［（すべての）プログラム］－［Buffalo］－［Buffalo USB PC Camera］－［AMCAP］の順にクリックすると起動します。**
※ **AMCAPを起動しても、画面に何も表示されない場合は、［Device］メニューから「USB ビデオデバイス」を選択してください。また、［オプション］メニュー内の［Preview］にチェックマークをつけてください。**

裏面につづく

**●Windows XPをお使いの場合**
(1) ［スタート］－［マイコンピュータ］をクリックします。
(2) 「USBビデオデバイス」をダブルクリックします。

(3) 「USBビデオデバイス」画面が表示され、カメラの画像が表示されます。

以上で表示の確認は完了です。

#### 【対策③】 各ソフトウェアーの設定を確認してください。

**●Skype（バージョン5.0.0.152）**
(1) Skypeのメイン画面から［ツール］－［設定］をクリックします。
(2) 画面左側の［ビデオ設定］をクリックします。
(3) 以下のように設定し、［保存］をクリックします。

以上で設定は完了です。
この後、Skypeで通話を始めると、映像が相手側に送信されます。

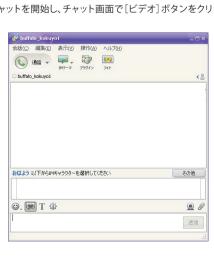
**●Windows Live Messenger 2009（バージョン4.0.8092.0805）**
(1) Windows Live Messengerメイン画面の［ツール］－［オーディオとビデオのセットアップ］をクリックします。
スピーカー、マイクの設定をし、[次へ]をクリックします。

(2) 自分の映像が表示されることを確認します。

(3) チャットを開始し、チャット画面で（アイコン）をクリックし、［自分のWebcamを送信］をクリックします。

以上で設定は完了です。
この後、相手側にチャット開始のメッセージが表示されます。メッセージ中の［承諾］をクリックしてもらうと映像が相手側に表示されます。

**●Yahoo!メッセンジャー（バージョン9.0.0.1730）**
(1) Yahoo!メッセンジャーのメイン画面から［メッセンジャー］－［自分のビデオ映像］をクリックします。
(2) 自分の映像が表示されることを確認します。

(3) チャットを開始し、チャット画面で［ビデオ］ボタンをクリックします。

(4) ［公開］ボタンをクリックします。

以上で設定は完了です。
この後、相手側にチャット開始のメッセージが表示され、［見る］ボタンをクリックしてもらうと映像が相手側に表示されます。

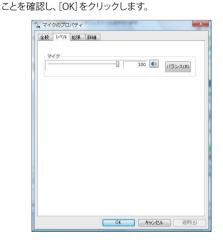
**各ソフトウェアーの設定についての詳細は、各ソフトウェアーメーカーにお問い合わせください。**

### Q2 . ヘッドセットから音が聞こえない。マイクから音が入らない。

**ヘッドセットから音が聞こえない、またはマイクから音が入らない場合は、本紙表面の「機器の接続設定」を参照し、ヘッドセットがパソコンに正しく接続されているか確認してください。
ヘッドセットが正しく接続されている場合は、以下の手順でヘッドセットの設定をおこなってください。**

**●ヘッドセットの設定（Windows 7/Vista）**
Windows 7/Vistaをお使いの場合は、以下の手順で設定をおこないます。

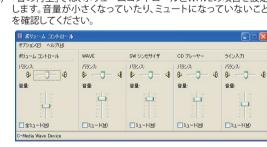
(1) ［スタート］メニュー内の「コントロールパネル」をクリックします。
(2) ［ハードウェアとサウンド］をクリックします。
(3) ［オーディオデバイスの管理］をクリックします。
(4) ［スピーカー］をダブルクリックします。
(5) ［レベル］タブをクリックし、音量がミュートや小さくなっていないことを確認し、［OK］をクリックします。

(6) ［録音］タブをクリックし、［マイク］をダブルクリックします。
(7) ［レベル］タブをクリックし、音量がミュートや小さくなっていないことを確認し、［OK］をクリックします。

(8) ［OK］をクリックして画面を閉じます。

以上で設定は完了です。

**●ヘッドセットの設定（Windows XP）**
Windows XPをお使いの場合は、以下の手順で設定をおこないます。

(1) ［スタート］メニュー内の「コントロールパネル」をクリックします。
(2) ［サウンド、音声、およびオーディオデバイス］をクリックします。
(3) ［システム音量を調整する］をクリックします。
(4) ［オーディオ］タブをクリックします。
(5) 「音の再生」と「録音」の項目にある［音量］ボタンをクリックし、それぞれの設定をおこないます。

(6) 「音の再生」では、ボリュームコントロールとWAVEの項目を設定します。音量が小さくなっていたり、ミュートになっていないことを確認してください。

(7) 「録音」では、マイクの項目を設定します。［選択］にチェックマークがついていることと、音量が小さくなっていないことを確認してください。

以上で設定は完了です。

**「設定がうまくいかない」、「故障かな？」と思ったら**

**サポートセンターのご案内**

本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。

● お問合せの際は、まず、当社サポートページをご確認ください。
お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介しております。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。

PC ハローバッファロー **86886.jp** （http://www 不要）　ハローバッファロー 86886.jp 検索

● **インターネット（Eメール）：** ※お問合せフォームからご質問いただけます。

個人のお客様　PC ハローバッファロー **86886.jp/mail/** （http://www 不要）

● **電話：** お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1, ご使用の当社製品名　2, パソコンの型番　3,OS のバージョン　4, トラブルの内容をお知らせください。

**受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。**
**詳細は当社ホームページ（86886.jp）をご覧ください。**

個人のお客様窓口　**050−3163−1825**
9:30〜19:00（日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

**修理のご案内**

万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を当社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。

PC ハローバッファロー **86886.jp/shuri/** （http://www 不要）
携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。
右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.
当社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条（定義）
1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体機能を示す部分をいい、付属品（マニュアル、パッケージなど）および消耗品などは含まれません。

第2条（無償保証）
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアル No. 等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアル No. 等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が 、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条（修理）
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターにご送付ください。修理センターについては各製品添付のマニュアル（電子マニュアルを含みます）またはパッケージ、ならびに弊社 WEB サイトをご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条（免責事項）
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条（有効範囲）
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外、産業用途、組込、ならびに指定箇所以外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。　VCCI－B

● 保証書とともに購入日が証明できるものを保管して下さい。保証(修理)の際に必要となります。
● 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。
● 本製品は、日本国内の法令に基づいて作成した製品です。日本国外では使用しないでください。
● 掲載されている各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
● デザイン、仕様等は改良のため予告なしに変更する場合があります。


株式会社 バッファロー

| ホームページ URL | buffalo.jp |
| --- | --- |
| iBUFFALO 製品 URL | buffalo.jp/supply/ |

BSW32K11Hシリーズ 取扱説明書

初版発行
2012/5/30
KM00-0363-00